

野村 のむら ようこ 羊子



と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.52

■3月議会 (2/29~3/29)

◆**補正予算(第4号)**は総額25億の大型補正。野村は反対するも、賛成多数で可決。

・復興特別交付税4億6千万円(10億の内、三鷹分)を、そのままふじみ衛生組合へ。2013年4月稼働後に、震災がれきの広域処理受入が前提。

・小中学校空調設備8校・耐震補強工事3校、大規模改修1校計13億、2012年度分を前倒し。防災対策で補助金を確保。市債9億8千万充当。

・教育振興基金創設で10万円積立



◆2012年度以降の**市民負担増大関連**

○国民健康保険税の均等割額を10%引き上げ、課税限度額も引き上げる。(反対)

○介護保険料の基準額が60000円/年に値上げ。14段階まで段階を増やす。(反対)

○後期高齢者医療保険料も値上げ。

○市税条例改正 (反対)

①退職金への所得税10%減額特別処置を廃止。

②個人市民税均等割額500円値上げ、都税分も別途500円値上げで合計1000円負担増(2014年請求分から)

③都市計画税の税率を変更。

○学童保育保育料を1000円値上げ。(反対)

○障がい手当併給取りやめ。

○介護保険訪問介護等利用者負担助成の縮減。

◆**地方分権一括法案関連**

○墓地の構造と管理基準条例新設。

国の墓地設置基準より若干厳しめ(下線から20m、住宅等から100m以上)に設定。

○手数料条例改正。

マンション建替円滑化法に関わる許可申請を、都から市へ移譲。手数料を儲けるための改正

○公民館(社会教育会館)運営協議会、図書館協議会の委員の対象緩和。

◆**その他**

○外国時登録法廃止、住民基本台帳に記載。ただし、3ヶ月未満の在留者や資格外の外国籍住民が行政サービスから排除される可能性があり、対応を求めた。

○教育振興基金条例(新設);予算委参照

○東京都に移管したことにより水道部廃止。



◆**施政方針に対する代表質疑**

・社会保障とは何か?

・市民負担を増やす事務事業総点検運動とは?

・セーフティネットとは具体的には何か?

・放射能汚染対策、給食食材の放射能測定はどうするのか?

・地域防災計画改定に、放射能汚染対策や原発事故対策を導入するのか?

・今までのほぼ倍になる市債発行額。市民への情報提供が不十分では?

・市民参加・市民協働のあり方を問う?

↳市長答弁

・社会保障は本来国が担うべき。国に対して意見を言う。

・事務事業総点検運動では、ムダを省き、三鷹市独自の補助・助成を見直した。

・空間線量測定は6月まで計画。その後は未定。専門測定員は引き続き雇用。給食検査は年2回分。

・新川防災公園整備事業に関わる市債発行額は、土地売却見込みの時期を変更しただけ。金額等の変更はない。

・多層的多様な市民参加で、市民の声を反映しつつ第4次基本計画策定を行ってきた。



■**予算審査特別委員会**

◆給食食材の放射能検査は、1食丸ごと検査を検討。1週間丸ごと測定可能で、事後であるなら全ての食材チェックとなるので歓迎。

◆教育振興基金50万円の寄付を見込む

「公金不適切処理事件」の際にお祝い金等が適切に管理されていなかったことを踏まえ設置が勧告されていた事の説明が一切ない。教育委員会の自覚と学校関係者への周知、寄付の収受の厳正かつ適切な取扱いを求めた。基金活用にコミュニティスクール委員会活動助成も含めることを確認。

◆臨時財政対策債の残高が年々積み上がり、2012年度現債額564億中114億円。

◆地方債残高も上昇し、2015年度には一般会計と同額の600億に達する見込み。返済は20年間

○協働センター条例一部改正。(反対)

「利用のきまり」と整合性をとるため(?)、センター施設に1階部分を含め、市民活動の除外規定、市長が利用の取り消しを決定できる規定などを盛り込む。この間、利用者団体と指定管理者間での話し合いが不十分なまま。また、指定管理者からの報告が不十分であることもこの間に判明。指定管理とは何かの根本を問い直し、直営に戻すべき。



■「(仮称)原発事故被曝者援護法の制定を求める意見書」(野村提出)可決採択(反対;自民,みんな)

「東京電力株式会社の電気料金値上げ方針に反対する意見書」(島崎提出)

賛成全員で可決・採択

◆国保税、介護保険料、学童育成料などの値上げ反対の請願4件は、賛成少数(反対;自民・公明・民主・みんな)で不採択。

いっしょの会会計報告

2011年1月~12月



I 収入	会費	89人	89,000
	寄付	68人	708,141
	特別会費		1,400,000
	学習会等		79,937
	その他		95
		小計	2,277,173
	前年度繰越金		1,449,810
	I	総収入	3,726,983
II 支出	経常経費	人件費	136,568
		備品消耗品費	76,327
		事務所費	1,378,708
		小計	1,591,603
	政治活動費	組織活動費	47,675
		選挙関係費	597,348
		宣伝事業費	677,146
		その他の事業費	57,000
		小計	1,379,169
	II	総支出	2,970,772
III 翌年度繰越金	I - II		756,211

福島避難者子ども健康相談会



スタッフとして参加

2月19日(日)午後 国分寺労政会館・ひまわり診療所・江東区の2カ所で開催。

この案内を、三鷹市は独自に送付しなかった。社会福祉協議会は避難者対応の事業にリンク。自治体によって対応がいろいろだった。今後も継続実施の方向で、東京都に情報提供を働きかける予定。

着工待った! 東京外環道 3/15 集会

ー1兆2820億円の東京外環道予算を 東北被災地復興へ一参議院会館にて開催。

国会議員本人5名、秘書のみ11名を含む115名の参加。(残念ながら予算委員会のため不参加)講演「いま、被災地は」佐藤幸子さん(子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク代表)解説「外環道と市民参加」小山雄一郎さん(玉川大学助教)

外環早わかり、沿線各地からの報告

★東名JCT地区では、立坑工事の準備、取り付け道路工事開始

の説明会を国が3/25・26に地元町内会で実施。用地内の盛土は残土で、その土壤の安全性確認を求める住民の声があり、国は対処を検討。しかし、翌々日には重機が動く事態になり、住民が現場に駆けつけることとなった。現在、土壤調査を行うなどの手順を踏んでいる状態。

★大泉1T地区では、東京都が外環ノ2のためとする用地買収説明会を3/26・27に実施。

★国は2012年度分の外環道予算(用地買収費)を250億とした。現在の用地買収率は約8%。

★公園ができればいいのか?三鷹市は、「北野の里」整備を国予算で行う確約を求めています。

「里整備」のワークショップなどが用地買収の進捗中、行う意向。しかし、自然破壊の外環道がなければ、あえて公園整備しなくても都市農地保全で緑は保たれる。



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会ニュースno52
〒181-0013 三鷹市下連雀3-30-12-104
Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

いっしょの会 年会費 1000円

郵便振替口座00160-2-335606

